



神奈川県社会福祉協議会から表彰される

神奈川県社会福祉協議会・神奈川県共同募金会・神奈川県
の主催による“第65回神奈川県福祉大会”が10月5日(水)
に、横浜市西区の県立青少年センターを会場として行われ、
大上地区社協は綾瀬市社協の推薦により優良地区社協とし
て県内20の地区社協と共に神奈川県社会福祉協議会から表
彰されました。

当日は、午後1時30分から第1部の記念講演があった
後、第2部の式典で大上地区社協は永年にわたって地域福祉
活動に貢献した実績が評価されて表彰されたもの。式典には
大上地区社協から市ノ澤会長、木村副会長を始め理事4名の
6名が出席しました。

一方、綾瀬市と綾瀬市社会福祉協議会主催による“平成28年度綾瀬市社会福祉表彰式”が9月25日(日)に文化会館小ホールで開催され、大上地区社協推薦で2区理事の宇井葉子さんが多年にわたって大上地区社協役員として地域社会福祉に尽力したとして表彰されました。



神奈川県社会福祉協議会からも表彰される

北の台中学校PTAの“朝の声かけ運動”に協力

北の台中学校 PTA の校外生活委員会が、例年実施している“朝
の声かけ運動”を10月20日(木)・21日(金)の両日、生徒の
登校時間帯の午前7時40分から8時20分で行いました。

両日共に同校のPTA役員を始め、校区内の大上地区社協や大上、
蓼川、寺尾綾北地区の青少年健全育成会のメンバーが協力して同校
の正門、裏門、キグナス前、ドンキホーテ前の4カ所で登校する生
徒に“おはよう!”と声を掛けていました。大上地区社協からは市
ノ澤会長以下12名の会員が参加しました。



朝の声かけ運動に協力

北の台小学校PTAの“わいわいサークル”にも協力

北の台小学校 PTA が主催する同校恒例の“わいわいサークル”
が、今年は10月29日(土)に同校グラウンドを会場として午前
10時から午後1時まで行なわれました。

当日は、北の台中学校吹奏楽部の特別出演による演奏から始ま
った催しは、学校は勿論、同校PTAを中心に校区内の大上地区社協
や大上自治会、大上地区青少年健全育成会等の団体が協力し、つま
たての餅や焼きそば、とん汁、フランクフルト、らくがきせんべい、
そして3年生が農業体験授業で収穫した野菜等を販売。また昔遊びやダンスの発表、若い先生方によるパフォーマンスもあって大いに盛り上がり、子ども達や保護者と近隣の皆さんが秋の一日を楽しんでいました。



わいわいサークルにも協力

大上地区社協は、今年も“みんなが仲良くなる木”と題して子ども達が風船に自由に顔を描いて大きな竹竿に取り付け、顔を寄せ合ってみんな仲良しを表現した“創作ゲーム”で参加。また、同校から今年もステージの設営を依頼されたものの、前日は雨天のために作業ができず、当日にコンパネ構造の簡易ステージを作って催しを盛り上げていました。